

## 事業評価書

補助事業名	環境衛生施設維持運営事業						
補助事業者名	渡名喜村長						
実施場所	渡名喜村地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村内では、地域住民からの要望により、1日のごみの収集(月、水、金)を、午前・午後の2回収集することによって、ごみの出し忘れや、帰村した方が午後でもごみを出せる環境を整え、地域住民の生活環境向上を図っている。</p> <p>このため、本事業を実施することにより、渡名喜村内の環境衛生向上に努める。</p> <p>(参考指標) 事業実施期間中のごみ収集日数:140日</p>						
補助事業の内容	ごみ処理作業員3名 生ごみ処理作業員1名						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成29年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	3,265,500					3,265,500
	交付金額	2,861,000					2,861,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業を実施したことにより目標である午前・午後の2回ごみ収集を行えた。収集日数については139日実施しており、家庭内でごみを溜め込むことも少なくなり、地域住民の生活環境が向上していると評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知状況】</b> 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、村民への周知した。 1) 村広報誌へ記載(8月広報誌)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後もごみ収集日数を正確に確認・管理することで、地域住民の生活環境の維持を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	バックホー購入						
補助事業者名	渡名喜村長						
実施場所	渡名喜村地内						
補助事業の成果の目標	本村では、毎年島人参等の農作物を生産しており、平成19年にバックホーを購入し活用しております。しかし、購入から9年が経ち、年数経過による老朽化や度重なる故障等で収穫作業等に支障が出ている状況です。そのため、今回バックホーを更新することにより村内における農作業を行う環境を向上する。						
補助事業の内容	バックホー 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成29年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	7,122,600					7,122,600
	交付金額	7,122,000					7,122,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業によりバックホーを更新したことで、村内の農作業を行う環境を整えることが出来た。更新後、1年間の故障等による不具合はない事から村内の農作業を行う環境が向上されたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>以下の方法により特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を地域住民へ周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村ホームページへの掲載</li> <li>・バックホー本体への記載</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後もメンテナンスをしっかりと行い機器を適切に管理する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	林道ガードレール改修工事						
補助事業者名	渡名喜村長						
実施場所	渡名喜村地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村の林道は、観光ルートの一部にもなっており、地域住民をはじめ島を訪れる多くの人が林道を散策している。</p> <p>しかし、既存のガードレールは設置して18年以上経過しており、潮風や台風による腐食や破損等が多くみられ、安全性に支障をきたしている状況である。</p> <p>このため林道ガードレール改修工事を行うことにより地域住民や島を訪れる人が安全に利用できる環境を整える。</p>						
補助事業の内容	ガードレール改修 L=372m						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成29年度					計
	事業費	8,046,000					8,046,000
	交付金額	7,970,000					7,970,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業により林道ガードレールを改修したことで、本村の住民や観光客が安全に林道を散策できる環境を整えることが出来た。設置後、1年間が経過したが、腐食や破損等ない事から、安全に利用できる環境が整ったと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知状況】</b>          本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、村民への周知した。          1) 本村のホームページに掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も定期的な巡回を行いガードレールの維持管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						